

## 12・12 生徒会選挙が行われました

### 立候補者の素晴らしい演説が印象的でした

12月12日(木)に来年度の生徒会役員(会長・副会長)を選ぶための立会演説会と投票が行われました。

立会演説会当日は、5人の立候補者の演説を間近で聞く機会を得ましたが、緊張している様子や息づかい、熱い思いで空気がぴーンと張り詰めている様子を感じました。また、応援演説を行った責任者も、真剣に、候補者の人柄を訴えていました。全ての演説者が、自分の言葉で「未来の西中像」を懸命に訴える姿は壮観でしたし、この一点を取っても、**本気で、未来の西中を考えている**ことが分かりました。

演説の内容も素晴らしいものでした。目指す西中像とともに、それを実現するための具体的な方法についても提案がなされ、早く来年度の西中を見てみたいとワクワクしました。投票の結果、当選者は次のとおりとなりました。

会長:松木 蘭実(まつきらみ) 副会長:窪澤峻介(くぼさわ しゅんすけ) / 石原奈桜(いしはら なお)

当選した3人には、選ばれたことの重みをしっかり受け止めて、会長、副会長として頑張ってほしいと思います。また、残念ながら当選しなかった2人も、多くの生徒が支持してくれたことに自信を持ち、会長、副会長とともに、来年度の西中生徒会を引っ張ってほしいと思います。

### 候補者を支える側、選ぶ側の生徒たちも立派でした

立候補した生徒の素晴らしさとともに、私を感じたのは、候補者を支える2年生の各クラスの生徒と選ぶ側となった3年生、1年生の姿や態度の素晴らしさでした。

まず2年生ですが、朝と給食の時間に選挙運動がありました。朝は、学級の生徒が順番で生徒玄関で呼びかけを行い、給食の時には候補者と責任者が各学級を訪れ、緊張の中にも精一杯自分の考えを述べる姿が見られました。そこには、立候補者を**共に支えるという姿**が見られました。選挙を通して2年生全員が来年度の西中の最上級生になるという自覚を持つ良い機会になったと思います。

次に、演説を聞く3年生、1年生の姿です。演説会後の講評で中込教頭先生は、「全員が、候補者の話を、耳だけでなく**目で聴いていた**」と言っていました。まさにその通りでした。そこには、「呼びかける-応える」という素晴らしい関係が見られ、私は嬉しくなりました。その結果が、白票、無効票0ということにもつながったと思います。

3年生が先頭に立ってつってくれた現在の西中を、さらに住み心地の良い学校にするために一人ひとりが自分にできることは何かを考え、取り組んでいきましょう。



## 保護者の皆様へ

### 学校の活動へのご理解・ご協力ありがとうございます

二学期は生徒の諸活動の充実とともに、保護者の皆様には青雲祭や合唱祭などの行事に際し、子供たちの姿を見ていただく機会が多い学期でした。青雲祭文化部門では、暑さ対策のため、保護者の方の来場をお子さんの発表がある時間帯だけとするなどの制限をかけさせていただきました。一方で、専門業者による映像のライブ配信と後日、You-tubeでの視聴環境の提供など新たな試みも行いましたがいかがだったでしょうか。

至らぬ点も多々あったことと思いますが、長い2学期がこうして終わられますのは、ひとえに保護者の皆様のご理解とご協力のおかげと感謝しております。ありがとうございます。先週まで今年度の学校の教育活動についての「学校評価」アンケートにご協力いただきました。現在、その結果を集約しています。いただいたご意見につきましては、職員間で共有し、可能な限り速やかに改善を図っていきたく考えています。今後におきましても、何かお気づきの点がありましたら、遠慮なくご連絡ください。

### PTA活動のあり方に関するアンケートにご協力ください

12月17日付通知でお願いし、三者懇談の折にも呼びかけをさせていただいていますが、現在、**持続可能なPTA活動のあり方**を探るべく、全ての保護者の方にアンケートを実施しています。12/24水の昼時点で200名近い保護者の方から回答をいただいています。ありがとうございます。可能な限り多くの方の意見をいただき、来年度以降のPTA活動のあり方を検討していきたいと思っておりますので、未回答の方は是非ご協力ください。**右のQRコードから回答できます**。回答期限を12/25水から12/31日まで延ばしますので、よろしくお願いします。

